



2020年10月30日

各 位

会 社 名 D C M ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 C O O 石 黒 靖 規
(コード番号 3050 東証第1部)
問合せ先 取締役執行役員財務統括部長 熊 谷 寿 人
(T E L 03-5764-5214)

株式会社島忠普通株式に対する公開買付けについて

当社は、2020年10月5日(月)より、株式会社島忠(以下「島忠」といいます。)の普通株式の公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)を開始しております。

当社は、当社の属する小売業界が、お客様はもちろんのこと、お取引先様、製造委託先様、地権者様等の多くの皆様に支えられており、それらの皆様方との信頼関係のもとに成り立っている業界であると認識しております。また、従業員は同時に顧客でもあり、従業員の支持や貢献なくして経営が成り立たないと認識し、当社は、常に従業員と強い信頼関係を構築することを念頭に経営を行ってまいりました。

このように、当社は、企業経営を行っていくにあたっては、様々なステークホルダーとの信頼関係が重要であると認識しており、他社との経営統合を行う場合であっても、全ての当事会社の企業価値を最大化するためには、当事会社間で相互の信頼関係を築けていることが重要であると考えております。また、その姿勢が、企業としてのブランド価値の維持、ひいては当社の株主様に対して責任を果たすことにつながると考えております。

当社と島忠は、約5か月間にわたり、相互の信頼関係を大切にし、お互いの事業・文化に対する理解を深めながら、お互いの事業価値を高めることについて慎重に協議・検討を重ねてまいりました。その結果、シナジーをより早期に最大化させるためには、対等の精神に則った経営統合(以下「本経営統合」といいます。)を行うことが望ましいとの考えに至り、経営統合契約を締結したうえで本公開買付けを開始いたしました。なお、本経営統合の実施及び本公開買付けの開始に先立ち、当社は、当社のステークホルダーに対する責任を果たすため、島忠に対する厳正なデュー・ディリジェンスを実施しております。

これまでの協議の中で、当社は、両社の企業文化が近いことを確認しております。また、事業面においては、商圏の補完性に加えて、両社が強みとするノウハウの補完性も高いと認識しており、両社のシナジーを早期に実現することが、お客様の利便性向上、従業員の幸福度向上に資するものと考えております。また、島忠が展開する家具事業については、同社において創業以来の長きにわたり丁寧に築きあげられたブランド力があり、当社にない専門性・ノウハウを有していると高く評価しております。

本経営統合は、このような経緯で醸成された相互の信頼関係に基づいて決定されたものであり、当社は、当社こそが島忠にとって、最もシナジー効果を発現しやすいベストパートナーであると確信しております。引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上